

廃棄試薬の出し方の流れ

「もう使わない試薬を捨てたいんだけど・・・」「研究室の引っ越しするから試薬を処理したい・・・」
そんな時に役立つ、試薬廃棄についてまとめました。

① 研究室内での廃棄試薬集め

まとめて出すとお得です！



② 廃棄試薬リストの作成

What?

How many?

試薬名	数量	備考
硫酸	100	
硝酸	50	
塩酸	200	
過酸化水素	10	
有機溶剤	500	
その他

③ 試薬の番号振り

各試薬に番号シールを貼付
一本一本にリストと同じ番号を！



研究室
担当者

④ 環境安全管理室に連絡

リストによる見積もり依頼
内容確認(⑤)の日取り決め



研究室
担当者 → 環境安全
管理室

⑤ 環境安全管理室による内容確認

試薬瓶とリストの照合
引き渡し(⑥)の日取り決め



研究室
担当者 環境安全
管理室

⑥ 業者への引き渡し

試薬瓶とリストの照合

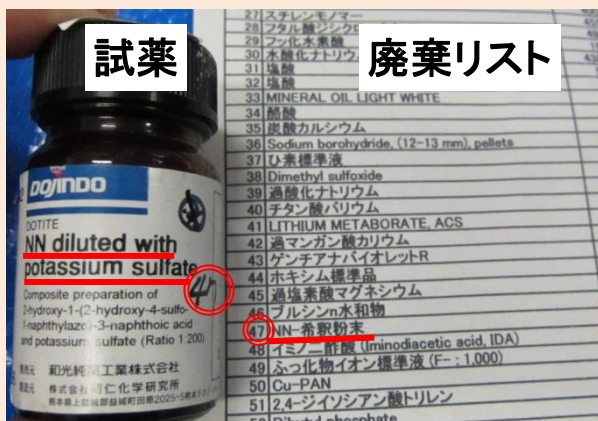


研究室
担当者 環境安全
管理室 業者

廃棄試薬の出し方のpoint



⑤環境安全管理室による内容確認、
⑥業者への引き渡しの際に
全ての試薬**一つ一つの**
名前と番号を、
リストと照合します



名前は、記載されている通りに
省略せずに全て書きましょう

番号は、リストと同じ番号を
容器表面または**フタ**、
袋表面に書きましょう

試薬の**MSDS**は、
試薬と一緒に提出しましょう

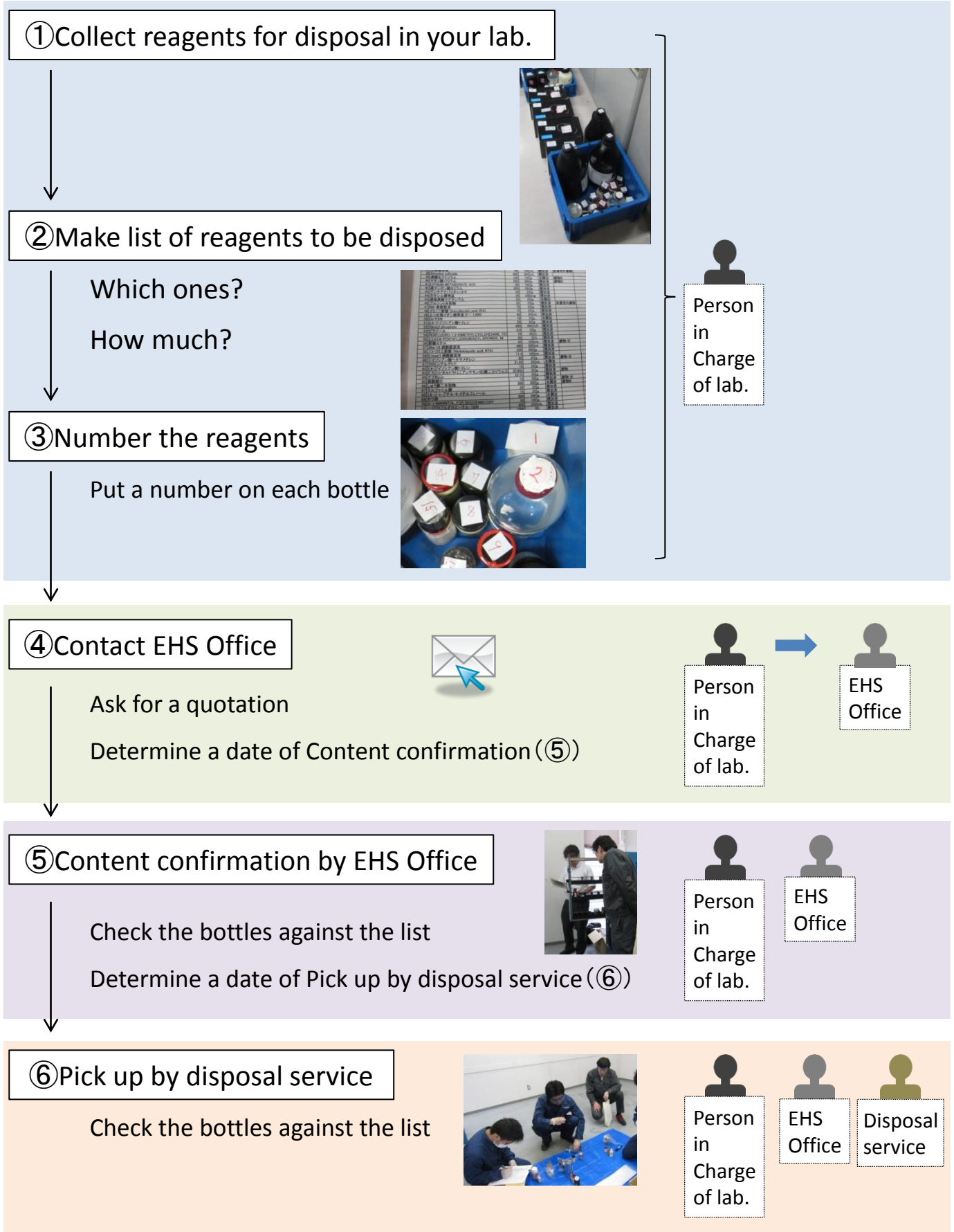
No.	試薬名	残量	容量	単位	開封
1	ナトリウム	24	25	g	開封
2	ヒ素	80	100	g	開封
3	硝酸マンガン	500	500	g	未
4	ヒドラジン水和物	320	500	mL	開封

リストの情報は、
⑤内容確認や⑥引き渡しを
手早く行うるために役立ちます。
残量、容量、単位、
開封の有無についても、
記入しておくようにしましょう

How to Dispose Reagents

For unneeded reagents in your laboratory....
Here is the flow of reagent disposal.

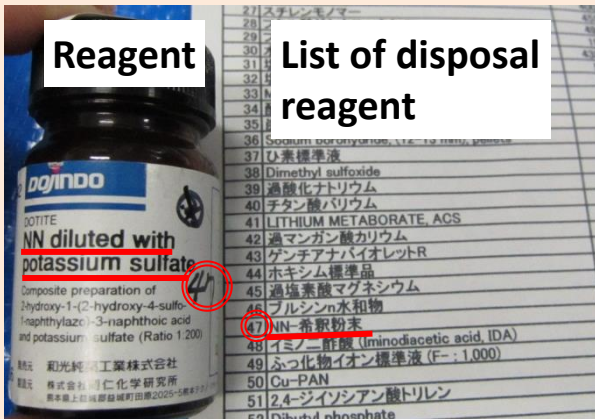
EHS Office, GSFS



Tips for Reagent Disposal



The **name** and **number** of each reagent will be used in checking up them all the reagents **one by one**, when “⑤ Contents confirmation by EHS Office” and “⑥ Pick up by disposal services” .



The name should be written **in full**.

The number should be the same with the list, writing down on the **bottle, lid, or package** of reagent.

MSDS (Material Safety Data Sheet) needs to be turned in with the reagent and list.

No.	試薬名	残量	容量	単位	開封
1	ナトリウム	24	25	g	開封
2	ヒ素	80	100	g	開封
3	硝酸マンガン	500	500	g	未
4	ヒドラジン水和物	320	500	mL	開封

Don't forget to fill out the cells of **remaining amount, capacity, unit, and unopened/opened**.

These information would help the process of “⑤ Contents confirmation by EHS Office” and “⑥ Pick up by disposal services” faster.